

# 明保通信 4月号

校 訓 考える学校

教育目標 すすんで学び 心身ともに健康で 思いやりのある人になる

西東京市立明保中学校

令和8年度

スタート



明保中マスコット  
めい  
明ふくろうさん

## 校長挨拶

西東京市立明保中学校

校長 村松 健

令和8年度が始まりました。澤井 稔 校長先生の後を受け、このたび明保中学校長を拝命いたしました村松 健でございます。今から20年前、豊島区から初めて西東京市へ異動し、最初に勤務した学校がこの明保中学校でした。当時から、生徒・保護者・地域の皆様に支えられ、助けていただきながら今日があると感じております。このようなご縁のある本校に再び着任できますことに、大きな喜びとともに身の引き締まる思いでおります。伝統ある明保中学校のさらなる発展のため、皆様と力を合わせて尽力してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、教育目標「すすんで学び 心身ともに健康で 思いやりのある人になる」を達成するため、以下の活動を重視します。

### 令和8年度 学校経営の基本方針

- (1) 生徒が安心して学び、成長を実感できる学校づくり
  - ・全ての生徒が心理的・身体的に安全であると感じ、毎日の学校生活の中で自分の成長を実感できる教育環境を整える。
  - ・生徒理解に基づく丁寧な指導と支援を通して、自己肯定感と自己有用感の育成を図る。
- (2) 主体的・対話的で深い学びを実現する授業改善
  - ・「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図り、生徒が自ら考え、表現し、学びを深める授業づくりを推進する。
  - ・校内研究を核とし、ICTを効果的に活用した授業改善を継続する。
- (3) 心身の健康と豊かな人間関係を育む教育の推進
  - ・教育活動全体を通して、規範意識と他者を思いやる心を育成する。行事や集団活動を大切に、仲間と協力して目標を達成する経験を通して、社会性とたくましさを養う。
- (4) 地域と連携・協働する学校経営の推進
  - ・コミュニティ・スクールとして、学校運営協議会を中心に、保護者・地域との連携を一層深める。
  - ・地域の人材や資源を生かした教育活動を通して、生徒の学びを広げ、地域に開かれた学校づくりを進める。

今年度も学校運営協議会（コミュニティ・スクール）とともに、保護者や地域の方々に学校運営や学校の課題や目標を共有していただき、本校の教育活動を応援していただきたいと思います。そして、教育目標を達成するため、どの生徒も自らすすんで学び成長できる学校、教職員が生徒一人一人に寄り添い、常に研鑽に励み、質の高い教育を展開する学校、保護者、地域の皆様から信頼される学校づくりに向けて努力いたします。保護者の皆様のご理解、ご協力そしてご支援をどうかよろしくお願いいたします。